

青春スクロール

母校群像記

saitama@asahi.com

「サッカー王国」で勝ち抜く伝統とプライド

市立浦和高校(市高)のサッカー部は1965年から監督を務めた磯貝純(82)のもとで新たな歴史を刻んだ。就任3年目で高校総体で初優勝を飾り、72年度には4度目の全国選手権大会制覇に導いた。

フワードでチームを牽引したのが、ベガルタ仙台監督の清水秀彦(66、73年卒)。ハイバックには、一昨年度後に日本代表主将を務めた松江洋一(65、74年卒)の田中孝司(65、74年卒)がいた。

清水らの頂点までの道のりは、苦難の連続だった。高2で出場した前年の選手権大会は、まさかの初戦敗退。日本一をつかんだ古豪がひしめく当時の埼玉は「サッカー王国」。磯貝は「このままでは地元は帰れない雰囲気があった。夜遅く浦和に戻り、ひっそりと解散した」と回想する。高



1983年度の選手権大会でもベスト8入りを果たした磯貝。「浦和のサッカーは人間教育の場だった」

市立浦和高校19



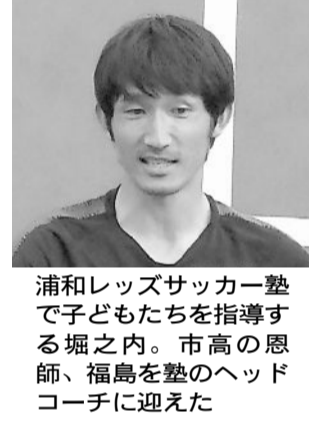
3の新チームになっても、関東大会も高校総体も県予選で敗退。「残すは選手権だけ」で、かろうじて出場権を得た。下馬評にも上がらなかったが、運に恵まれ、初戦と第2戦は抽選勝ち(当時)PK戦で1-0で辛勝。第3戦と準決勝は1-0で辛勝。2年前に4度目の優勝に輝いた強豪、藤枝東(静岡)との決勝の場を迎えた。冷たい風雨の中での一戦。磯貝は「ボールを高く上げる」ロビング、ロングキックで相手の連係を断ち切れ」と指示。中盤の田中を中心に攻撃を押し込め、延長戦にもつれ込んだが、清水がオフサイドラインぎりぎりから飛び出し、スライディングで決勝点を挙げた。



ベガルタ仙台監督時代の清水。現在は、宮城県内でサッカースクールを主宰する



選手権優勝の原動力になった田中。「凱旋(が)した浦和駅西口は人で埋まり、熱烈な歓迎を受けた」



浦和レッズサッカー塾で子どもたちを指導する堀之内。市高のヘッドコーチに迎えた

夢の続きをつなげてくれたのが、ともにグラウンドで汗を流したサッカー部顧問の英語教師福島智紀(54)だった。「選手生命は短。留年させてはいけない」。センター試験対策をマンツーマンでバックアップ。堀之内は1日12時間の猛勉強でセンター試験を乗り切り、現役で東京学芸大学に進んだ。大学卒業を前に、浦和レッズから「うちに来ないか」と誘われた。スカウト担当は市高OBの落合弘(市高に在籍)。「その人だった。堀之内は、力を込めて言う。『市高はプロになる可能性を上げてくれたかけがえのない場所でした』」

入試の季節 オンライン再拡大

緊急事態宣言下の入試シーズンが本格化するなか、首都圏の中学や高校では、感染防止のためのオンライン授業が再び広がっている。塾では直前講習をネット配信する動きも。コロナ禍で異例づくしの今季、入試本番はもうすぐだ。

教育

学び止めない 実習も画面で

15日午前、都立白鷺高校(台東区)の付属中学校(台東区)の校舎は静まりかえっていた。緊急事態宣言初日の8日から全学年がオンライン授業に入り、教職員も多くが在宅勤務で授業を配信している。だが、画面を通じての授業は盛り上がりつつある。



「カメラの置き場所が難しかった。先生と自分の見向きが反対で戸惑った」

「右手前のスويتピーを少し起こしてみよう。講師の指示で、男子生徒が花を上に向ける。「ストップ」下部の葉は取ってすっきりと」。講師は画面に映った生徒たちの作品を見ながら高2の「日本文化概論」の生け花の授業だ。地域の市民講師が教室で生け花の実演と講義をし、生徒は各

家庭で家の花器を用いて生ける。生花と刺し花は2日間の登校日に持ち帰った。

しいけど、友達全員の作品が画面で、度に鑑賞できて面白いく、「先生と自分の見向きが反対で戸惑った」

が、オンラインでも実習ができてよかった。生徒たちは「生活リズムが崩れやすい」「友達と話す機会が少ないのが悲しい」と感じつつも、「通学の時間を勉強に使うことができる」「不自由なく勉強できるのでありがたい」と話す。

入試(適性検査)があり、通常登校は早くても8日以降という。生徒たちは「生活リズムが崩れやすい」「友達と話す機会が少ないのが悲しい」と感じつつも、「通学の時間を勉強に使うことができる」「不自由なく勉強できるのでありがたい」と話す。

塾でもオンライン授業の動きが再び加速している。ナガセグループは、1月8日の緊急事態宣言初日から、中学受験塾の四谷大塚や大学受験予備校・東進ハイスクールなど、該当地域の直営塾を午後8時閉館とした。自宅での動画配信による授業や演習に取り組みんでもらう。東進の講義は

もともと映像による授業で、自宅でも同一の内容が受けられる。それでも各校舎に通う生徒が多いが、昨年の休校以降は在宅受講コースの受講者が急増している。河合塾も、冬期講習や直前講習の多くをオンライン対応の授業を導入している。

交通取り締まり 30日(土)昼(差支点・駐車・シートベルトなど)浦和、秩父、吉川、加須、西入間、夜加野雅明・教育事業本部長は「教室と家で緊張感が異なる。問題演習時は試験

入試共通テストの講義は6割がオンラインで受けられる。サピックスでは小学6年生の授業に限り、校舎での対面かオンラインかを選べるようにした。おむね半分弱の生徒が自宅から映像授業を受けているという。

加川、鴻巣、岩槻、寄居

市町村別などの感染者数

自治体	人数	前週比
さいたま市	4179	(+38)
川越市	1182	(+11)
熊谷市	485	(+10)
川口市	2401	(+18)
行田市	153	(+1)
秩父市	127	(+7)
所沢市	1101	(+14)
飯能市	208	(+2)
加須市	211	(+1)
本庄市	261	(+6)
東松山市	186	(+10)
春日部市	678	(+7)
狭山市	331	(+4)
羽生市	108	(+1)
鴻巣市	238	(+1)
深谷市	411	(+3)
上尾市	536	(+3)
草加市	882	(+13)
越谷市	1101	(+14)
蕨市	348	(+7)
戸田市	887	(+5)
入間市	392	(+10)
朝霞市	663	(+1)
志木市	355	(+3)
和光市	423	(+1)
新座市	559	(+2)
桶川市	208	(+1)
久喜市	335	(+4)
八潮市	123	(+3)
八潮市	275	(+1)
富士見市	502	(+28)
三郷市	570	(+6)
蓮田市	132	(+4)
坂戸市	239	(+17)
幸手市	88	(+2)
鶴ヶ島市	149	(+9)

家を建てる前に寄ってませんか?

オーダー家具 & インテリア

オーダー家具 & インテリア 暮らしの提案

アセコ 株式会社

048-845-0003

2021冬 朝日シニアライフセミナー

親も子も考えよう!

安心な老後の住み替え

住まい 介護 お金 の観点から学ぶ、これからの住まいと暮らし

高齢者向け住宅の選び方や介護の備え、長い人生を安心して暮らすためのポイントをプロから学びます。

【主催】朝日新聞社メディアビジネス局

オンラインセミナー

2021.1.29(金)・30(土)・31(日)

JSEC 自由研究世界に挑戦!

復興への思いが生んだ開発研究が「塩害に強いあじさいを用いた色素増感太陽電池〜被災地から復興へ〜」(宮城県仙台第二高校、山中美穂さん)。2013年JSEC、翌年の国際大会ISEFでそれぞれ上位入賞しました。

山中さんは、中学2年で東日本大震災を経験。後に入った高校の化学部で、再生可能エネルギーを研究テーマに選びました。復興が少しずつ進む中で自分の無力さを感じ、「人の役に立ちたい」と強く思っていたといいます。

調べる中で太陽光を受けた色素で発電する「色素増感太陽電池」を知り、「アジサイを使うと面白そう」とひらめきます。アジサイは中学時代の研究テーマ。自宅と隣家の庭のガクアジサイの色が同じ種でも違うのが不思議で、実

川崎大佛 墓まい合祀

身寄りがない、子供は娘だけ、という方々のためのお墓です。永代に亘って、毎日、僧侶が読経をいたします。宗派、僧侶が読経をいたします。宗派、僧侶が読経をいたします。

お問合わせ 眞宗寺 川崎霊園

044-9665-0965

復讐願いアジサイで発電

世界につながるJSEC(高校生・高専生科学技術チャレンジ)。上位入賞8組は5月にオンライン開催のISEFへ。最新情報はHP(https://manabu.asahi.com/jsec/)で。

POINT 1 今こそ知っておきたいお役立ち情報を、無料で受講!

住まい 高齢者住宅を基礎から学ぶ 自分に合った住まい選び (30分)

介護 こだわりの選べる高齢者の住まい いざという時のために知っておきたい介護 (30分)

お金 老後の生活、安心して暮らすために 人生100年時代のライフプランとお金の備え (30分)